

(健Ⅱ344)

令和3年10月7日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 菫 敏

「結核注意喚起ポスター」の配布について

今般、特定非営利活動法人 ストップ結核パートナーシップ日本より「結核注意喚起ポスター」が作成され、本会に対して別添の配布依頼がありましたので、貴会宛て100部ご送付申し上げます。

なお、当該ポスターのPDF版については文書管理システムへ掲載いたしますが、現物(A2サイズ)をご希望の方は、下記より登録いただければ、後日郵送されるということです。

つきましては、本件についてご了知いただき、貴会管下郡市区医師会への周知方、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

記

ポスター郵送希望の方は下記よりご登録ください。

<http://forms.gle/4HkreMhaDMxjUDoM9>

公益社団法人日本医師会
会長 中川 俊男 様

特定非営利活動法人

ストップ結核パートナーシップ日本

代表理事

森 亨

田中 慶司

白須 紀子



「結核注意喚起ポスター」の配布・掲示について(依頼)

謹啓 時下ますますご発展のこととお慶び申し上げます。(公社)日本医師会様におかれましては、「結核注意喚起ポスター」について、「後援」のご承諾をいただき誠にありがとうございます。このポスター事業は、病院や身近なクリニック、保健所等にポスターを掲示することにより、結核への注意意識の醸成、患者発見につなげることを趣旨としており、日本医師会会員様の病院、クリニックなどにポスターを掲示して頂きたいと希望をしております。つきましては、本事業の趣旨をおくみとり頂き、日本医師会様の刊行物配布の際にポスターを同梱いただき、掲示をお願いしたくご依頼申し上げます。 謹白

方法(ご提案)

日本医師会様、支部様のご都合の良きように調整をいたします。

例えば、ポスター(A2)を4つ折りにして、必要枚数を発送拠点へお送りいたします。

「結核注意喚起ポスター」概略

背景：新型コロナウイルス感染症の流行により、2020年1-6月を前年同期と比較すると、医療機関(-10%)定期健診(-27%)、接触者健診(-37%)による発見が減少している。医療機関を受診しない人が増えたとみられ、発見の遅れが懸念される。また、新型コロナウイルス感染症に注目が集まり、結核への注意が向きづらくなっていることも懸念される。

目的：結核の初期症状は、風邪などに似ている。体調不振が続く時は、医療従事者、患者自身も「結核」も疑うことが重要である。ポスターを病院、クリニックなどの医療機関で配布・掲示することにより、結核への注意意識醸成、患者の発見へつなげることを目的とする。

主催：ストップ結核パートナーシップ日本

協賛：日本ベクトン・ディキンソン株式会社

後援：(公社)日本医師会、(公財)結核予防会

推薦：厚生労働省

ストップ結核パートナーシップ日本とは

Stop TB Partnership (本部ジュネーブ)のパートナー組織として、2007年11月19日に設立。ストップ結核ジャパンアクションプランの推進などを通して、外務省、厚生労働省、(独)国際協力機構、(公財)結核予防会、製薬産業をはじめ、官民のパートナー組織と協力し、国内外の結核対策の促進を目指し、結核の世界的流行を終息させることの重要性を啓発します。

「結核注意喚起ポスター」に対する掲示について（依頼）

謹啓 時下ますますご発展のこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染症に注目が集まり、結核への注意が薄れることを懸念し、結核注意を呼びかける「結核注意喚起ポスター」を制作いたしました。病院や身近なクリニック、保健所にポスターを掲示することにより、結核への注意意識の醸成、患者発見につながることを趣旨としています。日本医師会様のご協力により、会員の皆様へポスターをデータで配布をさせて頂いているところでございます。つきましては、本事業の趣旨をおくみとり頂き、関係施設などにポスターを掲示していただけましたら幸いです。また現物（A2）をご希望の方がございましたら、下記までご登録をお願い致します。後日お送りいたします（無料です）。

敬白

【ポスター郵送希望の方は下記からご登録ください】

<https://forms.gle/4HkreMhaDMxjUDoM9>

「結核注意喚起ポスター」概略

背景：新型コロナウイルス感染症の流行により、2020年1-6月を前年同期と比較すると、医療機関（-10%）、定期健診（-27%）、接触者健診（-37%）による発見が減少している。医療機関を受診しない人が増えたとみられ、発見の遅れが懸念される。また、新型コロナウイルス感染症に注目が集まり、結核への注意が向きづらくなっていることも懸念される。

目的：結核の初期症状は、風邪などに似ている。体調不振が続く時は、医療従事者、患者自身も「結核」も疑うことが重要である。ポスターを病院、クリニックなどの医療機関で配布・掲示することにより、結核への注意意識醸成、患者の発見へつなげることを目的とする。

主催：ストップ結核パートナーシップ日本

協賛：日本ベクトン・ディキンソン株式会社

後援：（公社）日本医師会、（公財）結核予防会

推薦：厚生労働省

連絡先：

認定 NPO 法人ストップ結核パートナーシップ日本

（担当）宮本 ayakomiyamoto@stoptb.jp

※ストップ結核パートナーシップ日本とは

Stop TB Partnership（本部ジュネーブ）のパートナー組織として、2007年11月19日に設立。ストップ結核ジャパンアクションプランの推進などを通して、外務省、厚生労働省、（独）国際協力機構、（公財）結核予防会、製薬産業をはじめ、官民のパートナー組織と協力し、国内外の結核対策の促進を目指し、結核の世界的流行を終息させることの重要性を啓発します。



結核は発病しても早めに受診し、適切な治療を受ければ治る病気です。



受診の遅れ、診断の遅れに注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えにより、早く見つけていたはずの結核の発見が遅れるケースが出ています。結核の発見が遅れ、発見された時にはすでに病状が悪化し、治療が困難化、長期化する発症例が増えています。



健康的な生活が結核を予防します。

健康的な生活により、免疫力を高めることで結核の感染、発病を予防できます。タバコは吸わない、適度な運動、十分な睡眠、バランスの良い食事など、日頃からの健康管理が大切です。

詳細はウェブを
ご覧ください

ストップ結核

<http://www.stoptb.jp/>



このような症状があったら
「結核」も疑ってみてください。

- 長引く咳
- 長引く痰
- 体重減少

初期の結核は、風邪などに似た症状です。高齢者では、このような症状がでない場合もあります。年に一度は、健診をうけましょう。いつもの風邪と、どこか違うと思ったら受診時に相談しましょう。

推薦：厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

後援：日本医師会
Japan Medical Association

公益財団法人結核予防会
Japan Anti-Tuberculosis Association

監修：公益財団法人結核予防会結核研究所名誉所長 森亨

Stop TB Partnership
JAPAN



このポスターは日本ベクトン・ディッキンソン株式会社のご支援により作成されました。

BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners. ©2021 BD. All rights reserved.